

平成 26 年度厚生労働科学研究費補助金 「難治性腎疾患研究の最前線」

「かかりつけ医/非腎臓専門医と腎臓専門医の協力を促進する
慢性腎臓病患者の重症化予防のための診療システムの有用性を検討する研究」

「難治性腎疾患に関する調査研究」

「糖尿病性腎症ならびに腎硬化症の診療水準向上と
重症化防止にむけた調査・研究」

合同研究成果発表会

日時

平成 27 年 2 月 1 日 (日)
11:00~12:00、13:00~17:15
(開場/10:30)

会場

学術総合センター「一橋講堂」
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2 丁目 1 番 2 号

厚生労働科学研究費補助金で行っている難治性腎疾患研究について、平成 26 年度の研究成果発表会を 3 班合同で開催いたします。

腎臓病研究の最前線にご興味をお持ちの方は、どなたでもご参加いただけます。是非ご参加ください。

参加無料、参加申込必要

対象/患者さん及びご家族、医療関係者

定員/500 名

申込期限/平成 27 年 1 月 16 日(金)

参加ご希望の方は FAX、メール、またはハガキに参加人数・郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記のうえ、下記問い合わせ先までお送りください。

後日、参加証をお送りいたします。

◆お問い合わせ◆

難治性疾患研究事業事務局

〒466-8550

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学大学院医学系研究科・腎臓内科

Tel:052-744-2192 / Fax:052-744-2209

E-mail: jin-shogai@med.nagoya-u.ac.jp

講演

平成 26 年度

厚生労働科学研究費補助金

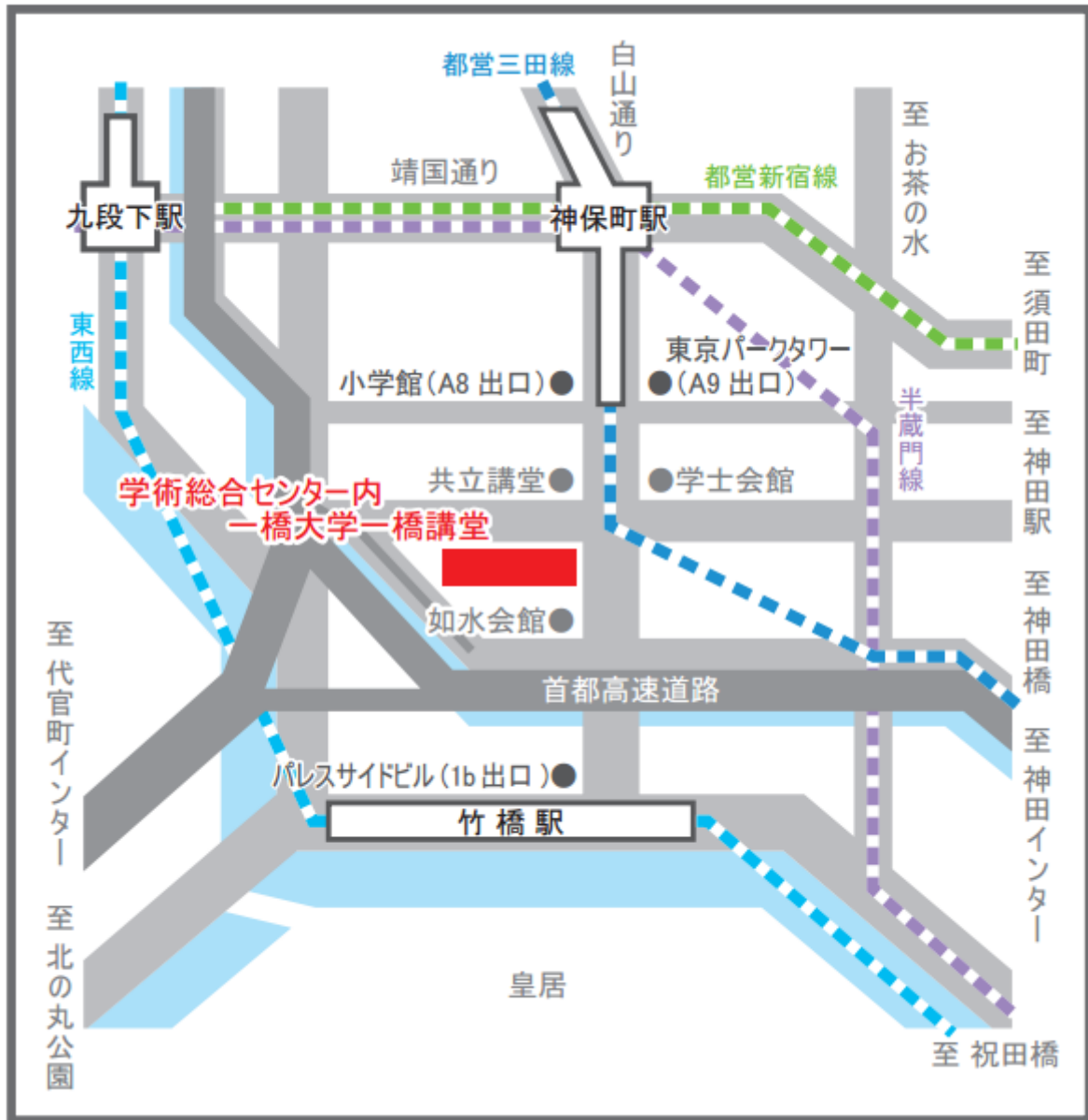
腎疾患対策研究事業・難治性疾患等政策研究事業・難治性疾患等実用化研究事業

合同研究成果発表会

- 11 : 00~12 : 00 「戦略研究（腎疾患重症化予防のための戦略研究）」（FROM-J）
「かかりつけ医/非腎臓専門医と腎臓専門医の協力を促進する慢性腎臓病患者の重症化予防のための診療システムの有用性を検討する研究」研究成果発表
- 11 : 00~11 : 20 FROM-J/FROM-J2 5年間の追跡結果（プロトコル解析） 岡田昌史
11 : 20~11 : 40 FROM-J の経済評価結果の概要 近藤正英
11 : 40~12 : 00 FROM-J 研究の今後 山縣邦弘
- 13 : 00~16 : 05 「難治性腎疾患に関する調査研究」研究成果発表
- 13 : 00~13 : 05 班長挨拶 松尾清一
13 : 05~13 : 30 疾患登録・調査研究分科会 横山仁、渡辺毅、長田道夫
13 : 30~13 : 55 IgA 腎症ワーキンググループ 川村哲也、鈴木祐介
13 : 55~14 : 20 急速進行性糸球体腎炎ワーキンググループ 山縣邦弘、杉山齊
14 : 20~14 : 45 ネフローゼ症候群ワーキンググループ 丸山彰一、猪阪善隆
14 : 45~15 : 10 多発性嚢胞腎ワーキンググループ 武藤智、堀江重郎
15 : 10~15 : 35 Transition ワーキンググループ 服部元史、岩野正之
15 : 35~16 : 00 診療ガイドライン分科会
成田一衛、岡田浩一、本田雅敬、藤元昭一、要伸也、柴垣有吾、望月俊雄
- 16 : 00~16 : 05 総括 松尾清一
- 16 : 05~16 : 15 休憩
- 16 : 15~17 : 15 「糖尿病性腎症ならびに腎硬化症の診療水準向上と重症化防止にむけた調査・研究」研究成果発表
- 16 : 15~16 : 20 班長挨拶 和田隆志
16 : 20~16 : 35 糖尿病性腎症レジストリー 清水美保
16 : 35~16 : 55 診療水準向上にむけた重症度評価法の開発 湯澤由紀夫
16 : 55~17 : 15 早期診断ならびに重症化防止のためのバイオマーカー開発 柴垣有吾

会場のご案内

学術総合センター内「一橋講堂」
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2 丁目 1 番 2 号



【交通のご案内】

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅 (A8・A9 出口) 徒歩 4 分

※A8 出口は、近隣ビルの工事のため平成 25 年 10 月 5 日から閉鎖しております。

お越しの際には A9 出口をご利用ください。

東京メトロ東西線 竹橋駅 (1b 出口) 徒歩 4 分